6

株式会社フィネス

〒105−0004

東京都港区新橋6-7-3 アシスト新橋ビル Tel 03-5777-1468 Fax 03-5408-5827

E-mail: info@finesse-wine.co.jp

FINESSE URL: http://www.finesse-wine.co.jp

2019年5月

ニコラス ジェイ

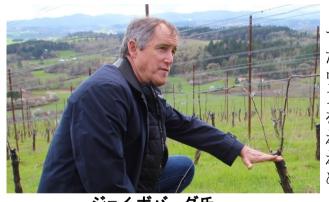
# **NICOLAS-JAY**

地所:アメリカ合衆国 オレゴン州 ウィラメット ヴァレー

ジャンニコラメオ氏はブルゴーニュ地方ヴォーヌロマネ村の「DOMAINE MÉO-CAMUZET」の3代目当主。師匠であるアンリジャイエ氏の教えを受け継ぎながら素晴らしいワインを造り続けています。ジャンニコラ氏はパリ生まれの都会人で元々はワイン造りではなく経済学などを学んでいました。アメリカにも留学していた時期があり、その時に将来「NICOLAS-JAY」の共同経営者となるジェイボバーグ氏との出会いがワイン造りへ情熱を注ぐきっかけとなりました。



ジャン ニコラ メオ氏



ジェイ ボバーグ氏

ジェイボバーグ氏はデジタル音楽配信会社の社長で様々なミュージシャンを育て、世に送り出してきました。同時にブルゴーニュの「シュヴァリエ デュ タストヴァン」の会員でもあり音楽同様にワインも深く愛し、1983年からオレゴンのワインを飲み続けてその可能性を探ってきました。2011年にウィラメットヴァレーを訪れた際、この地域が持つ類稀なるポテンシャルに惹かれ、ジャンニコラ氏と共にワイン造りを始める決意を固めました。

トレーシー ケンダル女史は米国の太平洋岸北西部生まれ。ワシントン大学で公衆衛生や人類学について学び、ブラジルのスラム街でのボランティア活動を通して様々な経験をしました。その後、カリフォルニア大学でワイン醸造と葡萄栽培の修士号を取得。アメリカを始めオーストラリアやニュージーランドの生産者の元でワイン造りの修業をし、2014年にジャンニコラ氏とジェイボバーグ氏と出会い、彼女の人生は大きな転機を迎えることになります。



トレーシー ケンダル女史

ワイン造りはジャンニコラ氏の指導の下、トレーシーケンダル女史が中心となって伝統的なブルゴーニュの手法で行われています。手摘みでの収穫後は葡萄が潰れないように小さな容器に入れて醸造所まで運び、必要に応じて選別を行います。5日間の低温浸漬後にステンレスタンクで14日間アルコール醗酵を行い、あまりタニックで重いワインにならないように櫂入れはせず液循環のみを実施。圧搾も軽めに抑えてシルクのように滑らかな舌触りになるよう努めています。その後、フレンチオークで15ヵ月間熟成させてワインに厚みや深みを与え、フィルターとコラージュは行わずに瓶詰されます。

ビショップ クリーク ピノ ノワール

### BISHOP CREEK PINOT NOIR

ウィラメットヴァレーの「Yamhill-Carlton AVA(ヤムヒルカールトン)」にある自社畑「Bishop Creek(ビショップクリーク)」の葡萄のみで造られるシングルヴィンヤードワイン。9区画の中から厳選した2区画の葡萄を使用しています。シングルヴィンヤードは新樽率が50%とやや高くなっており、凝縮感のある果実味と渋味のバランス、余韻の長さがあり熟成もできるポテンシャルを持っています。



ビショップ クリークの畑(2017年3月撮影)

ニーサピノノワール

#### NYSA PINOT NOIR

ウィラメット ヴァレーの「Dundee Hills (ダンディー ヒルズ)」というAVAにある「Nysa Vineyard (ニーサ ヴィンヤード)」の葡萄を使用。1988年に植えられた葡萄をメインに使用しており、醸造方法は上記ビショップ クリークと同じです。しっかりしたストラクチャーとタンニン、ミネラル豊かで繊細な味わい。余韻にハツラツとした旨味が残るのが特徴です。

モンタジピノノワール

## MOMTAZI PINOT NOIR

ウィラメットヴァレーの「McMinnville (マクミンヴィル)」というAVAにある「Momtazi Vineyard (モンタジヴィンヤード)」の葡萄を使用。ビオディナミ農法を採用している葡萄栽培者の1999年に植樹された1区画を借りています。この地域は丘の谷間に位置するので海岸からの冷たい風が強く吹く影響・萄の果皮が厚く酸味がしっかりした葡萄になり、さらに空気が循環するので病気になりにくいという特徴があります。醸造は上記のシングルヴィンヤードと同じで、色調が濃く酸味がしっかりとしたパワフルかつエレガントなキャラクターになりやすく、ブルゴーニュに例えて言えば、ヴォーヌロマネよりニュイサンジョルジュに近いイメージのワインです。



ビオディナミで栽培されているモンタジの畑(2018年4月撮影)

ウィラメット ヴァレー オウン ルーテッド ピノ ノワール

## WILLAMETTE VALLEY OWN-ROOTED PINOT NOIR

この"自根"ワインは、オレゴンのウィラメット バレーの葡萄畑ではまだ台木が比較的珍しかった頃に植えられ、少なくとも30年以上経過した古木の葡萄をブレンドしています。自社所有のビショプ クリーク からは黒い果実のニュアンスを、マクミンヴィルAVAで最も古いハイランドは樹齢45年で、凛とした印象を与えます。ニーサの1990年に植樹されたポマールクローンの葡萄はエレガントな赤い果実とスパイシーさを加えます。新樽率は50%でプラムの砂糖漬けや黒い果実の香り、若いうちはオリーブやローストした肉、塩味も感じられます。控えめながらミネラルや緊張感があり、とても繊細で高いポテンシャルを秘めています。

ウィラメット ヴァレー ピノ ノワール

#### WILLAMETTE VALLEY PINOT NOIR

ウィラメットヴァレーの「Yamhill-Carlton AVA(ヤムヒル カールトン)」に所有する「Bishop Creek (ビショップ クリーク)」の葡萄を中心に「Eola-Amity Hills AVA(エオラ アミティヒルズ)」、「McMinnville AVA(マクミンヴィル)」、「Dundee Hills AVA(ダンディー ヒルズ)」という4つの AVAの葡萄を使用。それぞれ特徴のある8~10区画の葡萄を混ぜて新樽率33%で醸造されます。上記のシングルヴィンヤードワインよりもチャーミングで飲みやすい味わいです。